

7 高等学校 情報科実技 (問題)

(4枚のうち1)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

[情報科実技試験について]

- ・次の図は、情報科実技試験で使用するコンピュータのデスクトップ上にあるフォルダとファイルの構成を示したものです。
- ・採点対象は「R7 情報 XXXXXX」フォルダ内にあるファイルです。解答する際、このフォルダ内にあるファイルを使用し、上書き保存しなさい。なお、XXXXXX は受験番号です。
- ・「R7 資料」フォルダ内にあるファイルは各設問を解答する際に使用することがあります。
- ・**1**について、使用するプログラミング言語は Python とし、指定ファイルを Visual Studio Code で開き、プログラムを作成し、上書き保存しなさい。また、プログラムの作成途中に実行結果の確認を何度行ってもよいこととします。

デスクトップ

「R7 情報 XXXXXX」フォルダ

- ・ 01_XXXXXX プログラム 1. py
- ・ 01_XXXXXX プログラム 2. py
- ・ 01_XXXXXX プログラム 3. py
- ・ 01_XXXXXX プログラム 4. py
- ・ 01_XXXXXX プログラム 5. py
- ・ 02_XXXXXX データ分析. xlsx
- ・ 02_XXXXXX レポート. docx

「R7 資料」フォルダ

- ・ 01_2023 年他都道府県からの転入者数及び他都道府県への転出者数等. xlsx
- ・ 02_2022 年他都道府県からの転入者数及び他都道府県への転出者数等. xlsx
- ・ 03_2021 年他都道府県からの転入者数及び他都道府県への転出者数等. xlsx
- ・ 04_2020 年他都道府県からの転入者数及び他都道府県への転出者数等. xlsx
- ・ 05_2023 年年齢、男女、住所地別転入超過数. xlsx

「総務省「住民基本台帳人口移動報告」より作成」

7

高等学校 情報科実技 (問題)

(4枚のうち2)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

1 次の1～5に答えなさい。

- 1 7個の整数5, 12, 7, 9, 5, 8, 2を配列aに代入したのち、配列aの先頭から3番目の「7」のみを表示するプログラムを作成しなさい。なお、「01_XXXXXX プログラム 1.py」ファイルを使用すること。
- 2 整数50を変数xに代入して、xが60以上ならば「A」を表示し、そうでなければ「B」を表示するプログラムを作成しなさい。なお、「01_XXXXXX プログラム 2.py」ファイルを使用すること。
- 3 整数5を変数xに代入して、xの階乗を計算し、結果を表示するプログラムをfor文又はwhile文で作成しなさい。なお、「01_XXXXXX プログラム 3.py」ファイルを使用すること。
- 4 プログラムを実行すると、整数0～9を入力する指示が表示され、ユーザがキーボードから整数を入力する。この処理を3回繰り返した後に、入力された3つの整数の合計を表示するプログラムを作成しなさい。なお、「01_XXXXXX プログラム 4.py」ファイルを使用すること。
- 5 サイコロを10回振って、6の目が出た回数を表示するプログラムを作成しなさい。ただし、サイコロは乱数を使用し、サイコロを振るたびに出了目を画面に表示すること。なお、「01_XXXXXX プログラム 5.py」ファイルを使用すること。

7 高等学校 情報科実技 (問題)

(4枚のうち3)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

- 2 「R7 資料」フォルダ内には、e-Stat からダウンロードした総務省「住民基本台帳人口移動報告」の5つのファイルが保存されています。これらの5つのファイルにあるデータについて分析を行い、広島県が転出超過から転入超過へ転じる手立てを提案するレポートを、次の【作成条件】を踏まえて作成しなさい。ただし、調査対象者は、日本人移動者とします。なお、転入超過数は、市区町村又は都道府県の転入者数から転出者数を差し引いた数とし、転入超過数がマイナス（-）の場合は、転出超過を示すこととします。

【作成条件】

- ・「02_XXXXXX データ分析.xlsx」ファイルは、「R7 資料」フォルダ内にあるデータを用いて、データを分析するために使用し、上書き保存すること。
- ・「02_XXXXXX レポート.docx」ファイルは、あとの【レポート様式】に従って作成し、上書き保存すること。
- ・レポートは2ページ以内に収め、見やすく分かりやすいものになるよう全体の構成、配置を工夫すること。
- ・レポートには、データの分析結果を示すグラフを挿入すること。
- ・レポートには、次の表を下の【表について】に従って作成し、挿入すること。

都道府県	2023年		2022年		2021年		2020年	
	転入超過数 (総数)	順位	転入超過数 (総数)	順位	転入超過数 (総数)	順位	転入超過数 (総数)	順位
		1						
		2						
		3						
		4						
		5						
		6						
		7						
		8						
北海道	-5,527	9	-4,023	11	-2,147	19	-1,924	29
		10						

【表について】

※上の表には、あらかじめ2023年の順位と北海道の4年間の転入超過数（総数）と順位を示している。

※順位は、転入超過数（総数）の昇順とする。

※作成手順は次のとおりとする。

- ① 2023年の順位に対応する2023年の都道府県と転入超過数（総数）を記入する。
- ② ①で記入した都道府県の2022年以前の転入超過数と順位を記入する。

7 高等学校 情報科実技 (問題)

(4枚のうち4)

受験番号		氏 名	
------	--	-----	--

【レポート様式】

	受験番号	〇〇〇〇〇
	氏名	〇〇 〇〇